

巻頭言：目次

雑誌名	龍南會雜誌
巻	1 9
ページ	[i]-[i]
発行年	1893-10-09
URL	http://hdl.handle.net/2298/12069

龍南會雜誌第九號目次

○中川學校長告辭

論說

○殖産界の革命

高木 敏雄

○教育概見

杉山 富樫

雜錄

○兩筑修學旅行日記……(承前)……教授……笠間

益三

○魯韓蹈雲錄

助教……矢津 昌永

○西肥紀行

隈本 紫陽

○不知火探檢記

村川 堅固

文苑

○物部守屋……………梧 園……………笠間

益三

○秋期行軍の歌

助教……園 哲雄

○廿三年行軍の歌

全……………全

○詩數首

雜報

○數件

日東男兒國の志氣振ふ處巍然として人表に出で儼然として神州の雄鎮たるものは吾銀杏城にあらずや而えて『築此城者誰當年鬼將軍、守此城者谷干城』吾人銀杏城下に文武を講習するもの常に谷將軍の氣慨を想見せずんばあらず今や嘉納前校長將軍に請ふて卷頭の題字を贈らる筆勢雄偉眞に將軍に接するが如し今より以往俯して將軍の筆蹟を視仰いで銀杏城を望み以て其心意を壯大にし日夕講習練磨に怠る所なくむば豈に其志氣を興發する所あしとせむや